

報道機関への情報提供（2016/11/21）

県北広域振興局

大日本農会農事功績表彰受章者（洋野町・下川原夫妻）の県北広域振興局長表敬について  
（農政部）

公益社団法人大日本農会が主催する平成 28 年度大日本農会農事功績表彰において、  
「りょくはくじゅゆうこうしょう緑白綬有功章」を受章した下川原重雄・幸子夫妻（洋野町）が、県北広域振興局長に受章を報告しますのでお知らせします。

## 記

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 25 日（金） 15 時 30 分から 16 時 00 分まで
- 2 場 所 久慈地区合同庁舎 3 階 局長室
- 3 表敬者 下川原重雄・幸子夫妻
- 4 局長表敬
  - (1) 表敬者紹介
  - (2) 受章報告
  - (3) 懇談
  - (4) 記念撮影
- 5 その他

同日、農林水産部長及び洋野町長への表敬も予定しています。

- (1) 農林水産部長表敬
  - ・ 時間 11：30～12：00
  - ・ 場所 県庁 5 階 農林水産部長室
- (2) 洋野町長表敬
  - ・ 時間 17：00～17：30
  - ・ 場所 洋野町役場種市庁舎 町長室

担当：農政部農政調整課 千葉  
電話：0194-53-4983 内線 219

担当：久慈農業改良普及センター 三熊  
電話：0194-53-4989 内線 252

## 【参考】

### 1 大日本農会農事功績表彰の概要

- 公益社団法人大日本農会（設立：明治14年、総裁：秋篠宮文仁親王殿下）が、農事改良の奨励または実行上功績顕著な者、農業上の有益な発見または研究を行い功績顕著な者等に対し、明治27年(1894)以来、総裁の御名をもって表彰しているもの。
- 表彰は、「紫紅綬名誉章」、「紫緑綬名誉章」、「紫白綬有功章」、「紅白綬有功章」及び「緑白綬有功章」の5部門。
- 下川原重雄・幸子夫妻は、農事改良の奨励又は実行上顕著な功績をあげ、地域農業の発展に貢献するとともに、現に農業経営に従事し、相応の農業所得を得ている者に与えられる「緑白綬有功章」を「複合経営部門」で受章。
- なお、管内においての受章は、平成24年度の、高屋敷幸雄氏（洋野町）（同じく「複合経営部門」で「緑白綬有功章」）以来となるもの。

### 2 下川原重雄・幸子夫妻の経営等

- 野菜、山菜、りんご及びやまぶどう等の多品目栽培及び自家産・地元産の農産物を活用した農産加工を実現。

作物名	作付面積
野菜※	0.2ha
山菜※（タラノメ、ウルイ他）	3.0ha
りんご	1.6ha
やまぶどう	2.0ha
その他果樹	0.5ha

※ 野菜及び山菜は、露地のほか、ハウス栽培も行っていること。

※ 山菜は、山林での作付面積を含んでいること。

### 3 下川原重雄・幸子夫妻の取組概要

- やまぶどうの独自の栽培技術である「大野式下垂仕立て」を確立・普及し、産地形成に貢献。
- 産直開設を契機に、多くの生産者が取組み可能な地域に適した多品目栽培を実現。
- 加えて農産加工にも取り組み、周年出荷を実施。法人化に伴い、本格的な周年雇用を開始し、雇用型経営に転換。
- 産直型経営を展開し、農業者自ら取り組む6次産業化を実践。
- 現在、重雄氏は、大野産直友の会会長、洋野町山菜栽培研究会会長、久慈地域産直連絡協議会会長を、幸子氏は、洋野町おおの耕作と工作受け入れ団体会長、久慈地域農業農村指導士等連絡会副会長等を務めている。